

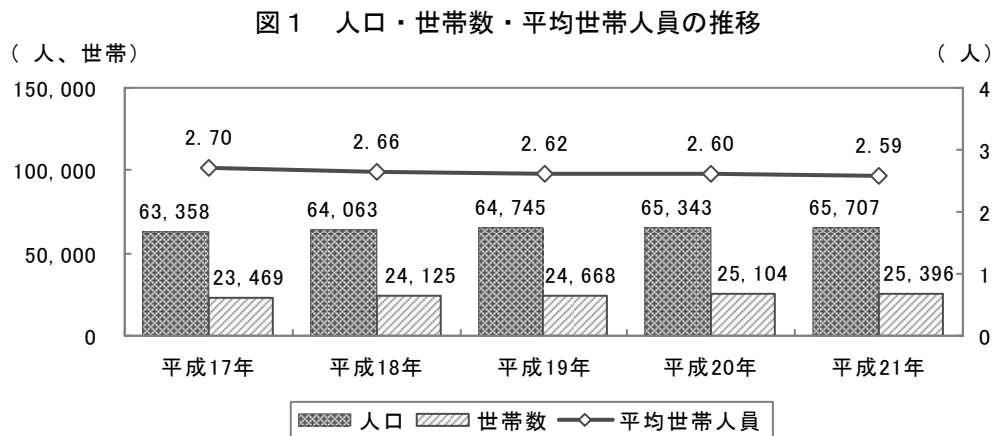
清須市の現状

1 人口・世帯の状況

1-1 人口・世帯の推移

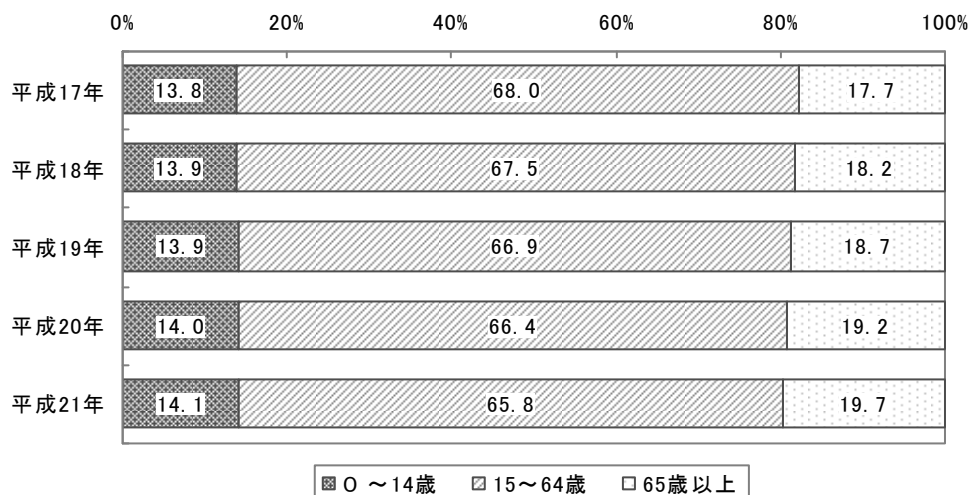
人口、世帯数は年々増加しており、平成21年時点で65,707人、25,396世帯となっています。一方、平均世帯人員は2.70人から2.59人へと減少しています。

年齢3区分別人口割合をみると、年少人口割合（0～14歳）に変化はありませんが、生産人口割合（15～64歳）は減少、高齢者人口割合（65歳以上）は増加しています。



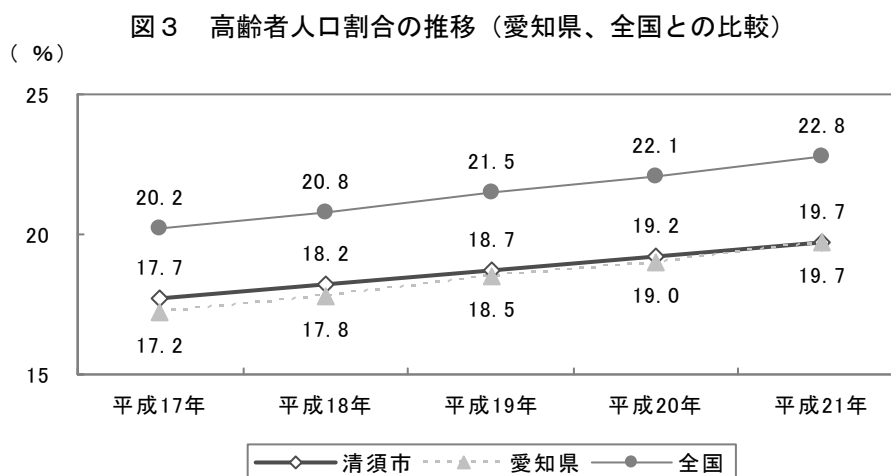
資料：愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」（各年10月1日現在）

図2 年齢3区分別人口割合の推移



資料：愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」（各年10月1日現在）

高齢者人口割合を愛知県、全国と比較すると、愛知県とほぼ同じ水準で、全国を3%ほど下回って推移しています。



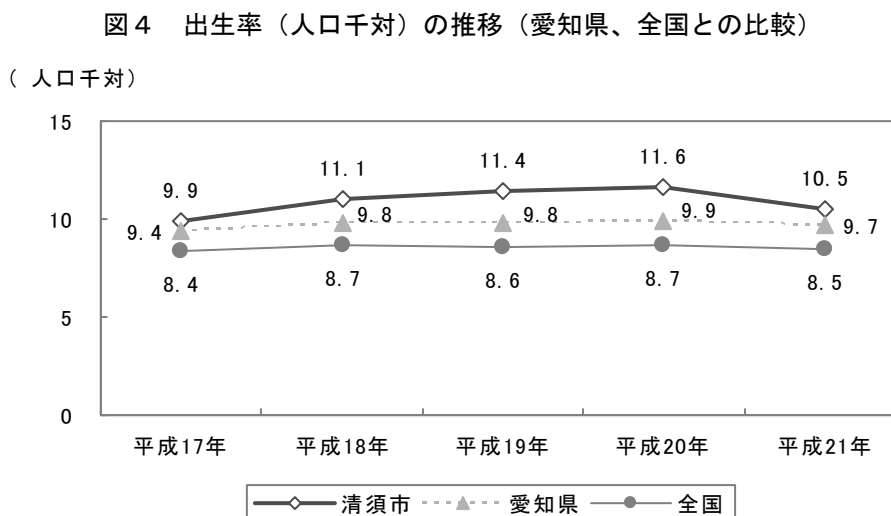
資料：清須市、愛知県は愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」（各年10月1日現在）、全国は総務省統計局「人口推計」（各年10月1日現在）

1-2 出生数・率の推移

出生数は平成20年まで増加していますが、平成21年は693人と減少しています。出生率は愛知県、全国を若干上回って推移しています。

表1 出生数の推移

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
清須市	人	625	708	741	761	693



資料：清須市の出生数は「愛知県衛生年報」、分母となる人口は愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」。全国、愛知県は厚生労働省「人口動態統計」
 ※平成21年の数値は概数である。

1-3 死因別死亡率

図5 死因別割合（平成21年）

平成21年の死因別割合をみると、第1位が悪性新生物、第2位が心疾患、第3位が肺炎、第4位が脳血管疾患となっています。

これらの死亡率を愛知県と比較すると、悪性新生物、肺炎に大きな差はみられませんが、心疾患、脳血管疾患は愛知県よりも低くなっています。また、全国と比較すると、いずれも低くなっています。

清須市の死因別死亡率の推移をみると、心疾患、脳血管疾患は低下傾向にあります。

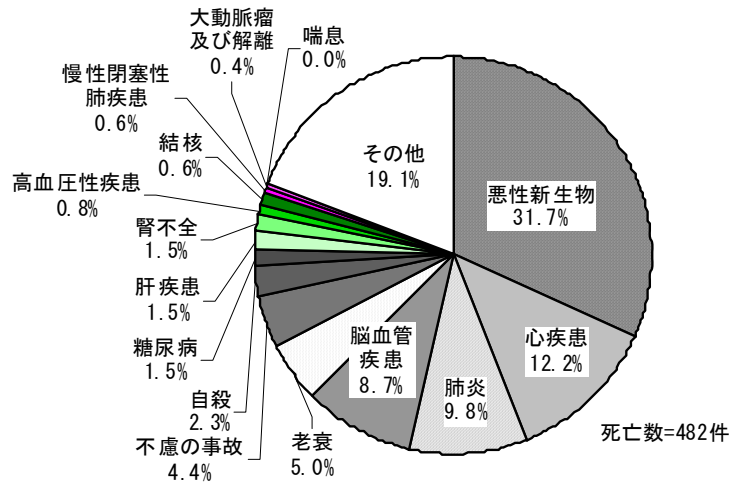
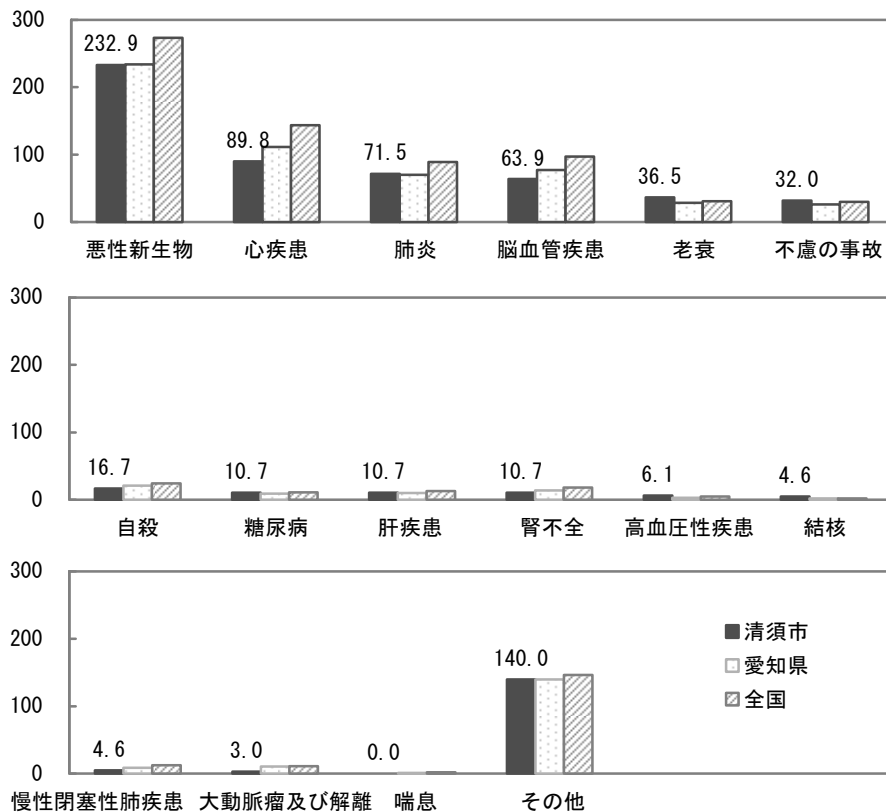


図6 死因別死亡率（人口10万対）の状況（愛知県、全国との比較）（平成21年）



資料：清須市の死亡数は「愛知県衛生年報」、分母となる人口は愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」。愛知県は「愛知県衛生年報」、全国は厚生労働省「人口動態統計」
 ※数値は概数である。

表2 死因別死亡者数・死亡率（人口10万対）の推移

【清須市】

	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	453	715.0	1	1.6	140	221.0	4	6.3	2	3.2	81	127.8
平成18年	500	780.5	1	1.6	140	218.5	5	7.8	1	1.6	92	143.6
平成19年	498	769.2	1	1.5	154	237.9	1	1.5	4	6.2	78	120.5
平成20年	488	746.8	2	3.1	134	205.1	7	10.7	2	3.1	65	99.5
平成21年	482	733.6	3	4.6	153	232.9	7	10.7	4	6.1	59	89.8

	脳血管疾患		大動脈瘤及びび離		肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	66	104.2	7	11.0	35	55.2	5	7.9	2	3.2	3	4.7
平成18年	71	110.8	8	12.5	51	79.6	6	9.4	1	1.6	10	15.6
平成19年	50	77.2	5	7.7	38	58.7	8	12.4	0	0.0	6	9.3
平成20年	49	75.0	5	7.7	46	70.4	5	7.7	2	3.1	7	10.7
平成21年	42	63.9	2	3.0	47	71.5	3	4.6	0	0.0	7	10.7

	腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	2	3.2	11	17.4	12	18.9	12	18.9	70	110.5
平成18年	9	14.0	11	17.2	16	25.0	11	17.2	67	104.6
平成19年	8	12.4	16	24.7	24	37.1	17	26.3	88	135.9
平成20年	8	12.2	16	24.5	23	35.2	15	23.0	102	156.1
平成21年	7	10.7	24	36.5	21	32.0	11	16.7	92	140.0

資料：死亡数は「愛知県衛生年報」、分母となる人口は愛知県県民生活部統計課「あいちの人口」
 ※平成21年の数値は概数である。

【愛知県】

	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	52,536	739.5	129	1.8	15,876	223.5	586	8.2	203	2.9	8,767	123.4
平成18年	52,294	732.8	116	1.6	15,929	223.2	538	7.5	214	3.0	8,294	116.2
平成19年	53,618	747.5	123	1.7	16,570	231.0	589	8.2	238	3.3	8,099	112.9
平成20年	56,036	778.0	139	1.9	17,049	236.7	623	8.6	219	3.0	8,419	116.9
平成21年	55,186	764.3	125	1.7	16,883	233.8	645	8.9	219	3.0	8,042	111.4

	脳血管疾患		大動脈瘤及びび離		肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	6,196	87.2	618	8.7	4,862	68.4	586	8.2	148	2.1	732	10.3
平成18年	6,097	85.4	601	8.4	4,989	69.9	559	7.8	101	1.4	704	9.9
平成19年	5,859	81.7	624	8.7	5,225	72.8	589	8.2	93	1.3	737	10.3
平成20年	6,011	83.5	752	10.4	5,315	73.8	594	8.2	86	1.2	768	10.7
平成21年	5,544	76.8	741	10.3	5,034	69.7	621	8.6	80	1.1	719	10.0

	腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成17年	926	13.0	1,431	20.1	2,064	29.1	1,466	20.6	7,946	111.9
平成18年	1,037	14.5	1,334	18.7	2,027	28.4	1,455	20.4	8,299	116.3
平成19年	952	13.3	1,626	22.7	1,991	27.8	1,415	19.7	8,888	123.9
平成20年	1,005	14.0	1,804	25.0	1,987	27.6	1,441	20.0	9,824	136.4
平成21年	985	13.6	2,060	28.5	1,893	26.2	1,510	20.9	10,085	139.7

資料：「愛知県衛生年報」
 ※平成21年の数値は概数である。

【全国】

	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 17 年	1,083,796	858.8	2,296	1.8	325,941	258.3	13,621	10.8	5,835	4.6	173,125	137.2
平成 18 年	1,084,450	859.6	2,269	1.8	329,314	261.0	13,650	10.8	5,810	4.6	173,024	137.2
平成 19 年	1,108,334	879.0	2,194	1.7	336,468	266.9	13,999	11.1	6,144	4.9	175,539	139.2
平成 20 年	1,142,407	907.1	2,220	1.8	342,963	272.3	14,462	11.5	6,264	5.0	181,928	144.4
平成 21 年	1,141,920	907.6	2,155	1.7	343,954	273.4	13,961	11.1	6,222	4.9	180,602	143.5

	脳血管疾患		大動脈瘤及び解離		肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 17 年	132,847	105.3	11,392	9.0	107,241	85.0	14,416	11.4	3,198	2.5	16,430	13.0
平成 18 年	128,268	101.7	11,665	9.2	107,242	85.0	14,357	11.4	2,778	2.2	16,267	12.9
平成 19 年	127,041	100.8	12,396	9.8	110,159	87.4	14,907	11.8	2,540	2.0	16,195	12.8
平成 20 年	127,023	100.9	13,440	10.7	115,317	91.6	15,520	12.3	2,348	1.9	16,268	12.9
平成 21 年	122,274	97.2	13,866	11.0	111,922	89.0	15,339	12.2	2,137	1.7	15,937	12.7

	腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 17 年	20,528	16.3	26,360	20.9	39,863	31.6	30,553	24.2	160,150	126.9
平成 18 年	21,158	16.8	27,764	22.0	38,270	30.3	29,921	23.7	162,693	129.0
平成 19 年	21,632	17.2	30,734	24.4	37,966	30.1	30,827	24.4	169,593	134.5
平成 20 年	22,517	17.9	35,975	28.6	38,153	30.3	30,229	24.0	177,780	141.2
平成 21 年	22,724	18.1	38,649	30.7	37,583	29.9	30,649	24.4	183,946	146.2

資料：厚生労働省「人口動態統計」
 ※平成 21 年の数値は概数である。

2 健診等の受診状況

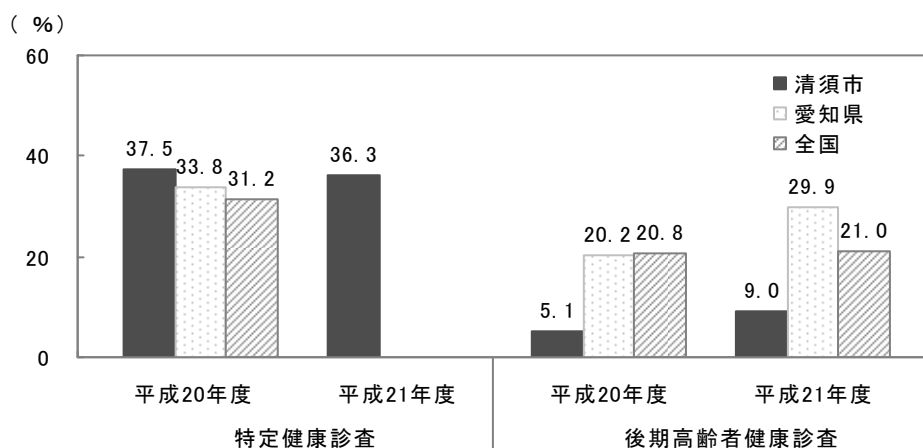
2-1 健康診査の受診率の推移

特定健康診査の受診率は平成20年度が37.5%、21年度が36.3%で大きな変化はありませんが、後期高齢者健康診査は5.1%から9.0%へと増加しています。愛知県、全国の受診率と比較すると、特定健康診査は平均を上回っていますが、後期高齢者健康診査は平均を下回っています。

表3 健診対象者、受診者の推移

			平成20年度	平成21年度
特定健康診査	対象者	人	10,728	10,870
	受診者	人	4,021	3,949
	受診率	%	37.5	36.3
後期高齢者健康診査	対象者	人	5,414	5,634
	受診者	人	276	508
	受診率	%	5.1	9.0

図7 健診受診率の推移（愛知県、全国との比較）



資料：「特定健康診査等の実施状況に関する結果報告（法定報告）」

※特定健康診査の平成21年度については清須市未確定数。愛知県、全国は現在未公表

2-2 特定保健指導利用率の推移

特定健康診査を受け、保健指導の対象となったのは、平成 20 年度は 16.3%、21 年度は 13.3%となっています。そのうち、保健指導を利用したのは平成 20 年度が 8.8%、21 年度が 5.7%と 1 割をきっています。平成 20 年度の愛知県、全国の利用率と比較すると、低い状況にあります。

表 4 特定保健指導利用率等の推移

				平成 20 年度	平成 21 年度
動機付け支援	清須市	対象者	人	465	394
		対象率	%	11.6	10.0
		利用者	人	43	28
		利用率	%	9.2	7.1
	愛知県	利用率	%	16.0	
	全国	利用率	%	24.0	
積極的支援	清須市	対象者	人	192	132
		対象率	%	4.8	3.3
		利用者	人	15	2
		利用率	%	7.8	1.5
	愛知県	利用率	%	11.4	
	全国	利用率	%	19.8	
保健指導（計）	清須市	対象者	人	657	526
		対象率	%	16.3	13.3
		利用者	人	58	30
		利用率	%	8.8	5.7
	愛知県	利用率	%	14.8	
	全国	利用率	%	22.8	

資料：「特定健康診査等の実施状況に関する結果報告（法定報告）」

※平成 21 年度については未確定数

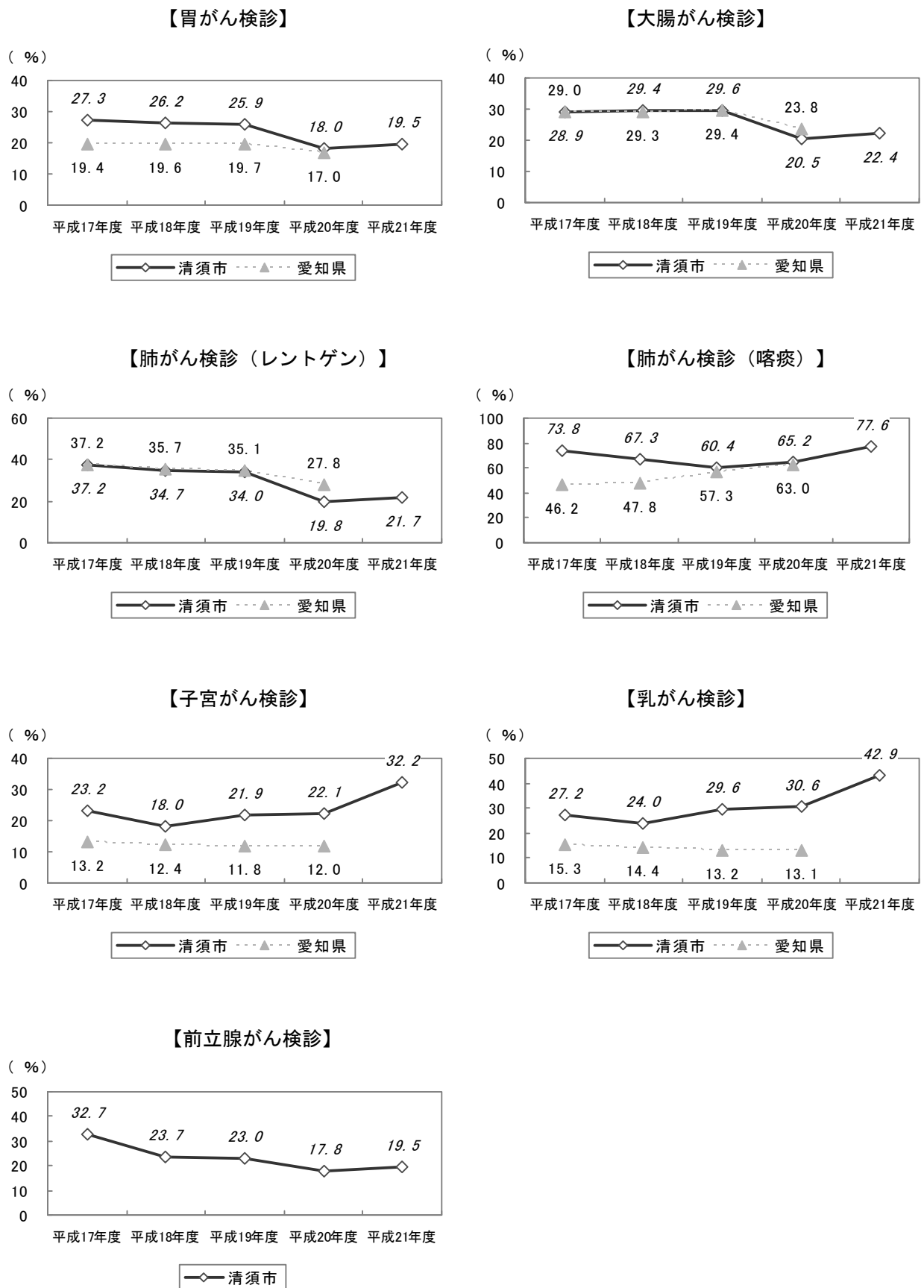
2-3 がん検診受診率の推移

各種がん検診受診率の推移をみると、胃がん検診、大腸がん検診、胸部検診（レントゲン）、前立腺がんの受診率は平成 17 年度に比べ平成 21 年度は低くなっています。一方、子宮がん検診や乳がん検診といった女性がん検診の受診率は高くなっており、愛知県と比較しても上回って推移しています。

平成 21 年度に、がん検診を受診して要精検と判定された人のうち、検査を受けた人の率（精検受診率）をみると、乳がんは約 9 割、胃がん、肺がんは約 8 割、大腸がんは約 7 割、子宮がんは 6 割、前立腺がんは約 5 割となっています。

がん発見数においては、すべてのがん検診において、がんが発見されています（平成 21 年度子宮がん検診を除く）。

図8 各種がん検診受診率の推移（愛知県との比較）



資料：平成17年度は師勝保健所会議資料「がん検診結果の統計」、平成18～20年度は愛知県「各がん検診の結果報告」、平成21年度及び前立腺がんは清須市健康推進課

表5 各種がん検診の受診率等の推移
【胃がん検診】

			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
清須市	対象者数	人	12,175	11,985	12,862	13,046	11,822
	受診者数	人	3,329	3,142	3,326	2,349	2,311
	受診率	%	27.3	26.2	25.9	18.0	19.5
	要精検者数	人	347	278	193	185	153
	要精検者率	%	10.4	8.8	5.8	7.9	6.6
	精検受診者数	人	305	222	152	150	124
	精検受診率	%	87.9	79.9	78.8	81.1	81.0
	がん発見数	人	4	4	6	4	2
愛知県	受診率	%	19.4	19.6	19.7	17.0	
	要精検者率	%	10.7	10.7	10.3	10.7	
	精検受診率	%	78.1	81.5	82.0	79.0	

【大腸がん検診】

			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
清須市	対象者数	人	13,084	11,985	12,862	13,046	11,822
	受診者数	人	3,782	3,519	3,807	2,671	2,648
	受診率	%	28.9	29.4	29.6	20.5	22.4
	要精検者数	人	213	168	138	172	174
	要精検者率	%	5.6	4.8	3.6	6.4	6.6
	精検受診者数	人	162	113	90	127	126
	精検受診率	%	76.1	67.3	65.2	73.8	72.4
	がん発見数	人	4	8	7	2	8
愛知県	受診率	%	29.0	29.3	29.4	23.8	
	要精検者率	%	7.4	7.7	7.6	8.0	
	精検受診率	%	65.8	68.7	68.5	66.6	

【肺がん検診】

			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
清須市	胸部検診						
	対象者数	人	11,965	11,994	12,862	13,046	11,822
	受診者数	人	4,456	4,165	4,376	2,587	2,569
	受診率	%	37.2	34.7	34.0	19.8	21.7
	喀痰検診						
	対象者数	人	767	863	1,024	758	597
	提出者数	人	566	581	619	494	463
	提出率	%	73.8	67.3	60.4	65.2	77.6
	要精検者数	人	186	218	225	87	124
	要精検者率	%	4.2	5.2	5.1	3.4	4.8
	精検受診者数	人	144	189	200	69	101
	精検受診率	%	77.4	86.7	88.9	79.3	81.5
		がん発見数	人	2	3	3	2
愛知県	胸部検診						
	受診率	%	37.2	35.7	35.1	27.8	
	喀痰検診						
	提出率	%	46.2	47.8	57.3	63.0	
	要精検者率	%	2.8	3.0	2.6	2.8	
	精検受診率	%	80.1	78.7	76.4	73.9	

資料：平成17年度は師勝保健所会議資料「がん検診結果の統計」、平成18～20年度は愛知県「各がん検診の結果報告」、平成21年度は清須市健康推進課

※平成17～20年度清須市に、旧春日町を含めて計上

【子宮がん検診】

			平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
清須市	対象者数	人	9,433	9,189	8,965	9,493	8,534
	受診者数	人	2,191	1,650	1,962	2,094	2,747
	受診率	%	23.2	18.0	21.9	22.1	32.2
	要精検者数	人	21	11	24	20	30
	要精検者率	%	0.96	0.67	1.22	0.96	1.09
	精検受診者数	人	17	11	19	15	18
	精検受診率	%	81.0	100.0	79.2	75.0	60.0
	がん発見数	人	2	1	3	2	0
愛知県	受診率	%	13.2	12.4	11.8	12.0	
	要精検者率	%	1.35	1.30	1.45	1.47	
	精検受診率	%	76.3	81.8	74.3	71.8	

【乳がん検診】

			平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
清須市	対象者数	人	6,729	5,932	5,803	6,222	5,542
	受診者数	人	1,832	1,421	1,718	1,901	2,375
	受診率	%	27.2	24.0	29.6	30.6	42.9
	要精検者数	人	118	112	153	153	226
	要精検者率	%	6.4	7.9	8.9	8.0	9.5
	精検受診者数	人	112	96	140	138	197
	精検受診率	%	94.9	85.7	91.5	90.2	87.2
	がん発見数	人	6	4	6	4	9
愛知県	受診率	%	15.3	14.4	13.2	13.1	
	要精検者率	%	5.9	6.0	6.7	7.6	
	精検受診率	%	86.3	88.4	88.9	87.5	

【前立腺がん検診】

			平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
清須市	対象者数	人	4,644	4,245	4,813	4,655	4,215
	受診者数	人	1,262	1,006	1,107	827	820
	受診率	%	32.7	23.7	23.0	17.8	19.5
	要精検者数	人	65	42	11	52	68
	要精検者率	%	5.2	4.2	1.0	6.3	8.3
	精検受診者数	人		26	7	24	35
	精検受診率	%		61.9	63.6	46.2	51.5
	がん発見数	人		4	6	12	6

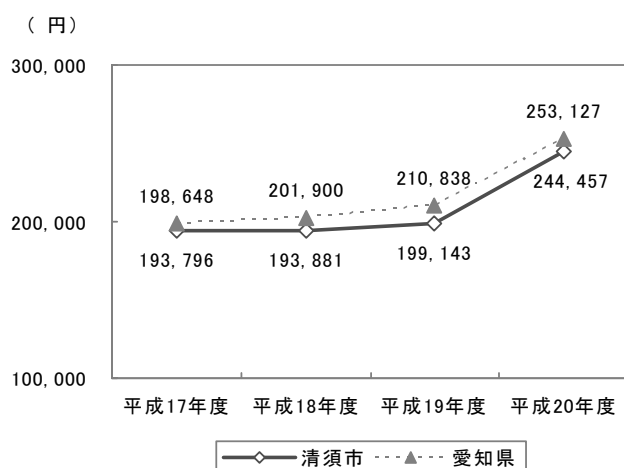
資料：平成 17 年度は師勝保健所会議資料「がん検診結果の統計」、平成 18～20 年度は愛知県「各がん検診の結果報告」、平成 21 年度及び前立腺がんは清須市健康推進課
 ※平成 17～20 年度清須市に、旧春日町を含めて計上

2-4 一人当たり療養諸費の推移

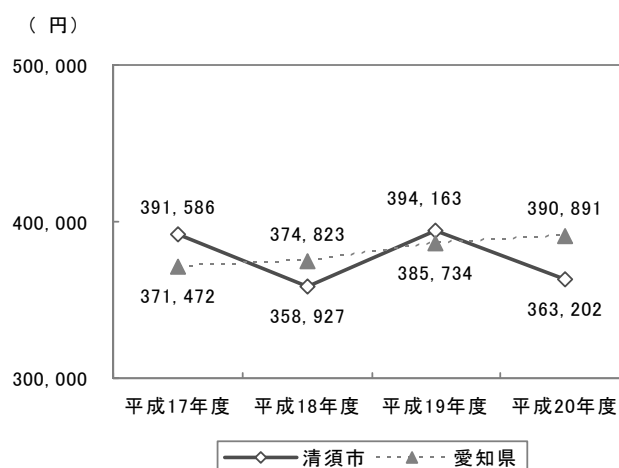
清須市の一般被保険者分の一人当たり療養諸費は、愛知県同様年々増加しており、特に平成19年度から20年度にかけては顕著です。退職被保険者分は、清須市が増減を繰り返しているのに対し、愛知県が緩やかに増加しています。また、清須市の後期高齢者医療被保険者分は、平成17年度の約70.2万円から平成20年度は約74.6万円へと増加しています。愛知県と比較すると、平成19年度までは約7万円低い水準で推移していますが、平成20年度は逆転し、愛知県より0.5万円高くなっています。

図9 一人当たり療養諸費の推移（愛知県との比較）

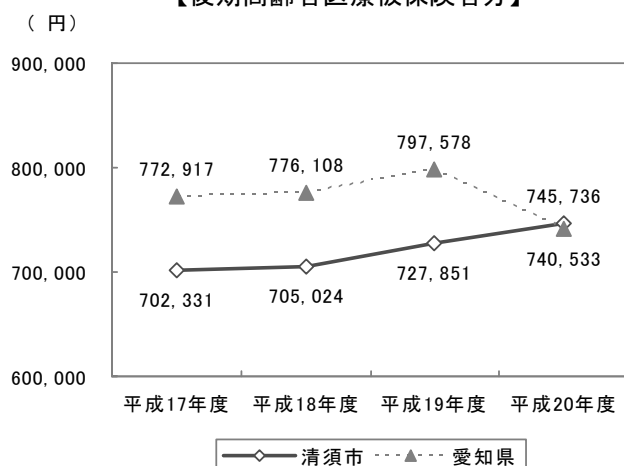
【一般被保険者分】



【退職被保険者分】



【後期高齢者医療被保険者分】



※平成17～19年までは老人保健法医療受給者分。平成20年度は4月～翌年2月診療分を計上

資料：保険年金課

2-5 清須市国民健康保険の受診状況

国民健康保険の受診状況を年齢別にみると、年齢が低い人は呼吸器系の疾患で受診する人が多く、年齢が高い人は循環器系の疾患での受診が多くなっています。また、歯及び支持組織の疾患はいずれの年齢層においても上位5位に入っています。

表6 国民健康保険の受診状況（年齢別受診率上位5疾病の受診状況）（平成21年度5月診療分）

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0～4歳	疾患名	呼吸器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	耳及び乳様突起の疾患	感染症及び寄生虫症
	件	238	85	47	40	34
	%	44.57	15.92	8.80	7.49	6.37
5～9歳	疾患名	呼吸器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	眼及び付属器の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	耳及び乳様突起の疾患
	件	157	119	58	57	49
	%	26.43	20.03	9.76	9.60	8.25
10～14歳	疾患名	呼吸器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	眼及び付属器の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	損傷、中毒及びその他の外因の影響
	件	94	65	65	33	29
	%	14.99	10.37	10.37	5.26	4.63
15～19歳	疾患名	眼及び付属器の疾患	呼吸器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	損傷、中毒及びその他の外因の影響
	件	51	44	36	30	12
	%	7.92	6.83	5.59	4.66	1.86
20～24歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	呼吸器系の疾患	眼及び付属器の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	感染症及び寄生虫症
	件	45	43	39	26	15
	%	6.19	5.91	5.36	3.58	2.06
25～29歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	呼吸器系の疾患	眼及び付属器の疾患	精神及び行動の障害
	件	69	54	49	40	31
	%	7.57	5.92	5.37	4.39	3.40
30～34歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	呼吸器系の疾患	精神及び行動の障害	皮膚及び皮下組織の疾患	眼及び付属器の疾患
	件	131	98	56	54	33
	%	11.55	8.64	4.94	4.76	2.91
35～39歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	呼吸器系の疾患	精神及び行動の障害	皮膚及び皮下組織の疾患	眼及び付属器の疾患
	件	115	56	53	43	34
	%	10.43	5.08	4.81	3.90	3.08
40～44歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	呼吸器系の疾患	精神及び行動の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患
	件	108	59	45	39	34
	%	10.45	5.71	4.36	3.78	3.29
45～49歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	循環器系の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	呼吸器系の疾患	精神及び行動の障害
	件	93	48	39	34	32
	%	11.15	5.76	4.68	4.08	3.84
50～54歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患
	件	120	72	40	39	37
	%	14.93	8.96	4.98	4.85	4.60
55～59歳	疾患名	歯及び歯の支持組織の疾患	循環器系の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	呼吸器系の疾患
	件	209	207	131	88	73
	%	14.62	14.48	9.16	6.15	5.10
60～64歳	疾患名	循環器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患
	件	502	408	334	189	151
	%	21.31	17.32	14.18	8.02	6.41
65～69歳	疾患名	循環器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患
	件	695	573	431	329	304
	%	24.05	19.83	14.91	11.38	10.52
70～74歳	疾患名	循環器系の疾患	歯及び歯の支持組織の疾患	眼及び付属器の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患
	件	903	551	470	434	351
	%	35.57	21.70	18.51	17.09	13.82

資料：愛知県国民健康保険団体連合会

※受診率が同率のものは費用額の高い順

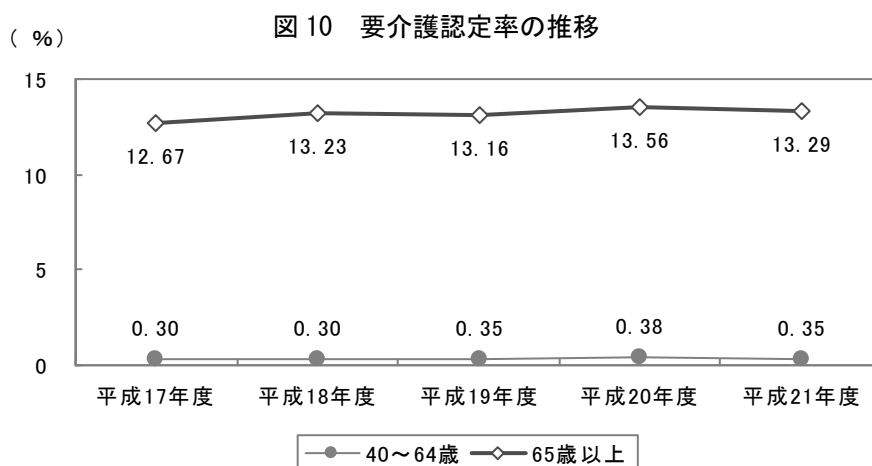
3 要介護者の状況

3-1 要介護認定率の推移

要介護認定者割合の推移をみると、40～64歳は0.3%台で、65歳以上は13%前後で推移しています。

表7 要介護認定率の推移

			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
40～64歳	人口	人	18,256	18,075	18,175	18,255	20,904
	認定者数	人	54	54	63	69	73
	認定率	%	0.30	0.30	0.35	0.38	0.35
65歳以上	人口	人	9,976	10,436	10,818	11,169	13,057
	認定者数	人	1,264	1,381	1,424	1,514	1,735
	認定率	%	12.67	13.23	13.16	13.56	13.29
計	人口	人	28,232	28,511	28,993	29,424	33,961
	認定者数	人	1,318	1,435	1,487	1,583	1,808
	認定率	%	4.7	5.0	5.1	5.4	5.3



資料：人口は市民課、認定者数は「介護保険事業状況報告」（各年度末）

3-2 要介護状態になった原因

要介護状態になった原因は、第1位が脳血管疾患、第2位が認知症、第3位が骨折となっています。

表8 介護保険新規申請者が要介護状態になった原因（上位10項目）（平成20年度 清須市）

順位	疾患名	人数 (人)	割合 (%)	順位	疾患名	人数 (人)	割合 (%)
1位	脳血管疾患	49	14.2	6位	関節の疾患	33	9.6
2位	認知症	46	13.3	7位	虚血性心疾患	24	7.0
3位	骨折	44	12.8	8位	呼吸器の疾患	14	4.1
4位	高血圧性疾患	38	11.0	9位	内分泌・栄養及び代謝疾患	11	3.2
5位	悪性新生物	35	10.1	9位	骨粗しょう症	11	3.2
全体						345	100.0

資料：高齢福祉課